

2月3日 みのひろし後援会総決起大会

～多数のご参加、ありがとうございました。～

参加者
796名



《激励のことは》～顧問挨拶の大意～

「町民の 町民による 町民のための政治」を取り戻そう！

- ・旧4町の公平性が無く、合併理念が尊重されていない。
- ・町の仕組みを変え、議案を出す前に計画の概要（目的、工事費、財源、運営見込み）を町民に知らせることが必要。
- ・不平・不信感が募っている。町民の声の反映を！
- ・現町長「昼間の人口が多いのは町が元気だから」→ 否、夜住んでもらえないことが問題。



現町政のムダ使いに気づこう！

- ・道の駅舞ロード事業について、補助金は建設費用の2～3割。あとは「起債」という返済を要する借金でまかなわれ、維持管理も町負担となる。
- ・こうした採算性を無視した事業を重ねると、町財政の破綻は確実。
- ・温水プール建設の是非も問われている。

みのさんの大きな志に強い感動を覚えた。ぜひ皆に声かけを！

《みのひろし挨拶》

これからの農村社会のキーワードは、笑顔で「協力」と「連携」！

これまでは、実施も重要視もされなかったが、色々な人や団体・組織、地域と「協力」「連携」できてこそ、農村の活性化が図れる。



わたしの強み

- ① 青年時代から青年会活動を通じて、「まちづくり」「ふるさとの将来」を考えてきた。
- ② 農業と地域社会に根ざした「農協」という組織で、「共同」「助け合い」を実践してきた。
- ③ 民間経営感覚（事業説明・利用者の意向調査→見通しを持って事業開始。事業報告…）
- ④ 「聞く力」がある。（しっかり情報収集）→芯が強く決断力もある。（前 JA 組合長談）
- ⑤ 県とのパイプ（知事とも親しい野村県会議員を通じて、太く強固なパイプがある。）

北広島町に新しい風を吹かせるため、絶大なるご支援をお願いします。

後援会総決起大会 アンケート結果報告

～ ご協力ありがとうございました。～

盛大な集会だった。今日のスピーチを聞いて竹下町政の現状が分かった。
箕野さんの話は、目標や目的が的確でよくわかった。

財政の健全化

道の駅「太鼓」
温水プール

不要

必要

産業の活性化 若者の定住促進
福祉・子育て・教育の充実
町道管理・川の浄化
総合医療の充実
悪臭問題の早期解決 等々

農業・地域振興・その他

- ・安心安全な農業に向かうべき。花を作り外国に出荷できるよう望む。
- ・農協と町との連携を！ きたひろネットに農事放送を多く。
- ・地域振興会としっかり連携し、千代田地域中心から旧4町公平に目配りを！
- ・町職員は、町内在住者を優先させ、町職員の能力を伸ばすべきだ。
- ・神楽・花田植は無形だから、地元産の米野菜と共に進めるべきだ。
- ・学校を潰して、何が若者定住か・・・
- ・千代田社協の粗末な建物、福祉軽視だ。

みの後援会へ期待すること

- ・多くの顧問の応援は力強い。後援会も多くの加入を心掛けよ。
- ・支部活動を強化すべき。入会者と役員の連携が必要。
- ・町議選候補者とみの支援者との連携を！ みの後援会が動くべき。
- ・今日の集会参加者が輪を広げてゆくべきだ。若い人の支援拡大を！



総決起大会
2階の様子

町の元気を期待する。「聞く力」の実行を！

明るい町政の実行に向けて頑張る！

私たちも、みのさんの支援を広げるため頑張る！

など、多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。今後の活動の糧として、参考にさせていただきます。

みのひろし 後援会 会長 亀岡章治 《事務所》 山県郡北広島町壬生13

TEL 0826-72-7026 FAX 72-7027 IP 050-5812-6352 E-mail: minoh-kouenkai@khiro.jp

※ ぜひ、「みのひろし」後援会にご加入ください。

《後援会内部討議資料》